

## 平成26年度

# むなかた子どもの権利相談室「ハッピークローバー」 についてのアンケート結果

実施期間 平成26年6月30日～7月14日

対象者 宗像市内 小学5年生 890名 中学2年生 854名

### 質問1

宗像市には、子どもの権利を守るための「宗像市子ども基本条例」があることを知っていますか？

答	知っている	知らない	無記入
小学5年生	23.8%	75.4%	0.8%
中学2年生	35.2%	64.6%	0.2%
全体	29.3%	70.1%	0.5%

宗像市子ども基本条例を知っていると答えたのは全体で、約3割でした。

中学生は、小学生よりもやや認知度は高いものの、まだまだ十分認知されているとは言えません。

今後、より一層、啓発活動が必要だと考えます。

### 質問2

むなかた子どもの権利相談室「ハッピークローバー」を知っていますか？

答	知っている	知らない	無記入
小学5年生	88.2%	10.9%	0.9%
中学2年生	76.9%	23.1%	0%
全体	82.7%	16.8%	0.5%

全体の8割以上で「知っている」との回答がありました。

特に小学生の方が認知度が88.2%と高く、また、男女別では、女子の方が認知度が高い傾向が見られました。

### 質問3

むなかた子どもの権利相談室「ハッピークローバー」が宗像市役所の中にあることを知っていますか？

答	知っている	知らない	無記入
小学5年生	60.8%	38.6%	0.6%
中学2年生	45.8%	54.1%	0.1%
全体	53.5%	46.1%	0.4%

全体の半数以上が「知っている」との回答でした。

小・中学校別では、小学生の方が認知度が高い傾向が見られました。

男女差はあまり見られませんでした。

## 質問 4

むなかた子どもの権利相談室「ハッピークローバー」は、自分の名前を言わなくても相談できることを知っていますか？

答	知っている	知らない	無記入
小学5年生	67.9%	31.6%	0.5%
中学2年生	62.2%	37.8%	0%
全体	65.1%	34.7%	0.2%

全体の65%以上が「知っている」との回答でした。  
小・中学生別では、小学生の方が高く、男女別では女子の認知度に大きな差が見られました。  
後半の記述欄にも、匿名だから相談したいという意見が多数ありました。

## 質問 5

むなかた子どもの権利相談室「ハッピークローバー」は、フリーダイヤル（無料）で電話相談ができることを知っていますか？

答	知っている	知らない	無記入
小学5年生	69.5%	29.8%	0.7%
中学2年生	63.2%	36.7%	0.1%
全体	66.5%	33.1%	0.4%

質問4と同じ程度の認知度でした。  
匿名で相談ができるということ、フリーダイヤル（無料）で相談が出来るということは、子どもにとって好意的に受け取られているようです。

## 質問 6

むなかた子どもの権利相談室「ハッピークローバー」は、相談したことを親にも先生にも秘密にしてくれることを知っていますか？

答	知っている	知らない	無記入
小学5年生	76.3%	23.4%	0.3%
中学2年生	64.1%	35.7%	0.2%
全体	70.4%	29.3%	0.3%

全体の7割以上が「知っている」と回答しています。  
男女別では、男子より女子の方が「知っている」と回答しています。  
各小・中学校での啓発活動で重点的に説明している成果の表れであると考えられます。

## 質問 7

むなかた子どもの権利相談室「ハッピークローバー」には、子どもの救済制度があることを知っていますか？

答	知っている	知らない	無記入
小学5年生	42.4%	57.4%	0.2%
中学2年生	36.8%	63.1%	0.1%
全体	39.6%	60.2%	0.2%

子どもの権利救済・回復制度の認知度は全体の4割にも満たず、まだまだ十分とは言えません。  
今後、啓発活動を通して認知度を上げていく必要があります。

## 質問8

むなかた子どもの権利相談室「ハッピークローバー」が子ども達に配っているカードを持っていますか？

答	持っている	持っていない	無記入
小学5年生	72.1%	27.8%	0.1%
中学2年生	49.1%	50.4%	0.5%
全体	60.9%	38.8%	0.3%

全体では、6割以上の子どもがカードを持っています。しかし、小・中学校別では、小学生が7割以上、中学生は半数しか持っていない。

このカードは、子どもにとって最後のセーフティネットとも考えられるので、今後も所持率が上がるよう啓発など取り組んでいく必要があります。

## 質問9

子どもには「安心して生きる権利」があることを知っていますか？

答	知っている	知らない	無記入
小学5年生	61.6%	38%	0.4%
中学2年生	60%	39.9%	0.1%
全体	60.8%	38.9%	0.2%

宗像市子ども基本条例の4つの権利の柱の中で、「安心して生きる権利」は全体で6割の認知度でした。

小・中学校別では、小学生の方が認知度が少し高くなっています。また、男女別では、男子の方が少し、認知度が高くなっています。

## 質問10

子どもには「自分らしく生きる権利」があることを知っていますか？

答	知っている	知らない	無記入
小学5年生	65.6%	33.7%	0.7%
中学2年生	62.9%	36.9%	0.2%
全体	64.3%	35.2%	0.5%

宗像市子ども基本条例の4つの権利の柱の中で、「自分らしく生きる権利」が一番認知度が高い結果でした。

小・中学校別では、小学生の方が認知度が少し高くなっています。また、男女別では、男子の方が少し認知度が高い傾向が見られます。

## 質問11

子どもには「豊かに育つ権利」があることを知っていますか？

答	知っている	知らない	無記入
小学5年生	63.5%	36%	0.5%
中学2年生	60.2%	39.4%	0.4%
全体	61.9%	37.7%	0.4%

宗像市子ども基本条例の4つの権利の柱の中で、「豊かに育つ権利」は2番目に高い認知度でした。

小・中学校別では、小学生の方が認知度が少し、高くなっています。また、男女別では、男子の方が少し認知度が高い傾向が見られます。

## 質問12

子どもには「意見を伝える権利」があることを知っていますか？

答	知っている	知らない	無記入
小学5年生	57.3%	42.3%	0.4%
中学2年生	55.9%	43.9%	0.2%
全体	56.6%	43%	0.4%

宗像市子ども基本条例の4つの権利の柱の中で、「意見を伝える権利」が小学生、中学生ともに一番低い認知度でした。

意見を伝えることの具体的な内容が十分に理解されていないからと考えられます。

## 質問13

あなたは今、どんなことで悩んだり、困ったりしていますか？

(複数回答可)

答	友だち	先生	家族	勉強	自分	その他	ない	無記入
小学5年生	13.7%	2%	7%	16%	11.7%	2.6%	45.4%	1.3%
中学2年生	13.8%	2%	6.2%	20.3%	9.9%	4.8%	40%	2.6%
全体	13.7%	2.2%	6.6%	18.4%	10.7%	3.7%	42.6%	1.9%

「悩みがない」と答えたのが、小学生45.4%、中学生40%でした。

「悩みがある」と答えた中で、多かった回答は、小学生「勉強」16%「友だち」13.7%、中学生「勉強」20.3%「友だち」13.8%でした。

小学生、中学生ともに「勉強」「友だち」についての悩み事が多い傾向が見られます。

## 質問14

あなたが、悩んだり、困ったりしている時には、誰に相談しますか？

(複数回答可)

答	親	先生	兄弟	友だち	その他	いない	無記入
小学5年生	41.2%	10%	11.1%	23.9%	2.3%	9.2%	2.3%
中学2年生	27.9%	8.5%	8.8%	43.1%	3.3%	5.3%	3.1%
全体	34.6%	9.3%	9.9%	33.4%	2.8%	7.3%	2.7%

小学生では、4割以上が親と答えています。友だちは3割です。

中学生では、友だちが4割以上、親が2割強となり、小学生の回答と逆転しています。

相談する人がいないと回答した子どもは、小学生9.2%、中学生5.3%いました。

特に、相談する人がいないという子ども達のためにも受け皿として「ハッピークローバー」が重要だと言えます。

## 質問15

もし悩みがあるときは、むなかた子どもの権利相談室「ハッピークローバー」に相談してみようと思いますか？

答	思う	思わない	無記入
小学5年生	33.6%	65.7%	0.7%
中学2年生	27%	70.9%	2.1%
全体	30.4%	68.2%	1.4%

相談してみようと思っていると回答した子どもは、3割でした。7割の子どもは、すでに相談する相手がいるからなどの理由から相談しようと思っていないとの回答でした。

## 記述回答1

質問13・14のその他の内訳を下記に示しています。

質問13 あなたは今、どんなことで悩んだり、困ったりしていますか？

	小5	中2	計
1 習い事	5	1	6
2 将来の事	2	5	7
3 体の事	2	1	3
4 部活動の事	1	9	10
5 先輩の事		1	1
6 その他(恋愛など)		5	5
計	10	22	32

質問14 あなたが、悩んだり、困ったりしている時には、誰に相談しますか？

	小5	中2	計
1 祖母	7	2	9
2 祖父	4	2	6
3 従兄弟	1		1
4 先輩		3	2
5 部活		3	2
6 その他(自分、ペットなど)	1	3	4
計	13	13	24

## 記述回答 2

質問15で、もし悩みがあるときは、むなかた子どもの権利相談室「ハッピークローバー」に相談してみようと思いますか？の回答の理由をを下記に示しています。

自由記述について：類似した記述をカテゴリー別に集約しました。各カテゴリーに属する記述の数を下記に表記します。

### 質問15 相談しようと思うと答えた理由の内訳

内容	小5	中2	計
1 秘密にしてくれるから	66	45	111
2 悩みがあるので解決したい	41	16	57
3 気持ちがスッキリするから（楽になる、落ち着くなど）	35	21	56
4 解決してくれるから（助けてくれるからなど）	35	31	66
5 真剣に聞いてくれそうだから （何でも相談できそう、丁寧など）	34	23	57
6 身近な人に言えないから	23	12	35
7 匿名で相談できるから	20	7	27
8 安心・信用できるから	18	23	41
9 誰かに相談したい（困ったときに相談できるなど）	15	13	28
10 専門家に相談したい（親以外に相談したいからなど）	8	6	14
11 無料で相談できるから	7	6	13
12 理解してもらえそう	5	6	11
13 自分の意見が言える	2	1	3
14 その他	8	4	12
計	317	214	531

## 記述回答 3

質問15で、もし悩みがあるときは、むなかた子どもの権利相談室「ハッピークローバー」に相談してみようと思いますか？の回答の理由をを下記に示しています。

自由記述について：類似した記述をカテゴリー別に集約しました。各カテゴリーに属する記述の数を下記に表記します。

質問15 相談しようと思わないと答えた理由の内訳

内容	小2	中5	計
1 相談する人がいるから（親・兄弟・友だち・先生など）	176	99	275
2 悩みがない（大丈夫・大したことではないなど）	67	63	130
3 自分で解決できるから	40	26	66
4 親が気になるから（親に怒られる・あやまれる・聞かれるなど）	30	6	36
5 知らない人には相談したくない	30	37	67
6 めんどくさい（興味がない・相談したくないなど）	28	66	94
7 解決できないから	27	26	53
8 恥ずかしいから	23	5	28
9 信用できない	23	25	48
10 秘密が漏れるから	15	13	28
11 話しにくい	13	18	31
12 相談場所や相談方法がわからない	12	9	21
13 時間がない	11	13	24
14 勇気がない	3	3	6
15 迷惑をかけたくない	0	3	3
16 その他	1	0	1
計	499	412	911

## 記述回答 4

質問16：むなかた子どもの権利相談室「ハッピークローバー」にしてほしいことは何ですか？

自由記述について：類似した記述をカテゴリー別に集約しました。各カテゴリーに属する記述の数を下記に表記します。

内容	小2	中5	計
1 相談を解決・充実してほしい（ポスト、アンケートの実施など）	60	35	95
2 このままでいい	27	5	32
3 場所を増やしてほしい（近所に欲しいなど）	17	3	20
4 子どものための活動をしてほしい	14	5	19
5 いじめを解決してほしい	13	4	17
6 秘密をまもってほしい	13	4	17
7 学校・家に来てほしい（出張相談をしてほしいなど）	12	6	18
8 啓発をしてほしい（ポスターやカードの配布など）	11	5	16
9 時間や日数を増やしてほしい（土日にしてほしいなど）	10	12	22
10 パトロールをしてほしい	5	0	5
11 イベントをしてほしい	3	2	5
12 してほしくない	2	2	4
13 メールで相談したい	0	2	2
14 その他	9	9	18
計	196	94	290